

「警戒ステージ2」への移行について

【令和2年10月28日】

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症 者用病床	療養者数	検査 陽性率	新規 感染者数	先週1週間 との比較	感染経路 不明割合
10/27	151床	2床	増加	増加	291 人/週	増加	42%
10/26	150床	3床	増加	増加	295 人/週	増加	42%
ステージ2 基準	150床	15床	増加	増加	107 人/週	増加	50%

10月28日をもって、「ステージ2」へ移行

【判断の根拠】
別添のとおり

【ステージ2の基本認識】

ステージ2は、感染が徐々に広がり始める状況であり、社会経済活動への影響を最小限に抑えながら、この段階で感染防止対策を徹底し、感染拡大を早期に抑え込み、社会経済活動との両立を進めるための重要なステージ

【施策の考え方】

全道域で危機感や感染防止意識を高めつつ、道民等に対して特措法に基づく協力要請を行うとともに、普及啓発等の感染拡大防止対策の更なる強化を実施

判断の根拠について

本道においては、警戒ステージのステージ2の指標のうち、病床、療養者数、PCR検査陽性率、新規感染者数について前週から増加傾向であるなど、5つの指標で基準を超えた。

シルバーウィーク以降、連日2桁の新規感染者が発生し、10月22日からは4月、5月の感染ピーク時を上回る感染者の発生が連続し、10月24日には過去最多となる60名の感染者が確認されるとともに、入院患者数は9月27日の77人から一ヶ月で倍増し、10月26日にはステージ2の基準である150人に達したところ。

年代別割合では、30代以下が約7割を占め、若い世代を中心に感染が拡大するとともに、40代以上の実数も拡大していることから世代を問わず、感染の広がりが見られる。

地域の感染状況は、石狩振興局管内の感染者数が約7割と多数を占めているものの、空知、胆振、日高、釧路振興局管内で集団感染が発生するとともに、全道各地でリンクなしの新規感染が確認されており、全道域での感染の広がりが見られる。

感染者の行動履歴では、旅行など道外との往来、会食や会合などへの参加、職場内や家庭内での接触など、幅広い場面での「マスクをしていない」、「人と人との距離が近い」といった感染リスクが高くなる行動事例が見られ、また、接待を伴う飲食店等、学校、職場、福祉施設など、多様な場での集団感染が確認されている。

10月27日には、ステージ2への移行の7つの指標のうち、5つの指標で基準を超えたところであり、新規感染者数の増加が続き、世代間や地域での感染の広がりが見られる中、入院患者数も増えていること等を総合的に勘案し、ステージ2への移行が必要であると判断する。

最近の感染状況について

1. 警戒ステージに掲げる指標について

【医療提供体制等の負荷(指標①)】

10月27日時点の入院患者数は151名、うち重症者は2名であり、病床は「ステージ2」の指標(150床)を超え、増加傾向にある。

療養者数は、入院患者151名と宿泊療養者180名の計331名であり、前の一週間と比べて増加傾向にある。

【監視体制(指標②)】

直近1週間(10月21日～10月27日)の検査数は6,223件、陽性率は4.7%となり、検査数、陽性率ともに増加傾向にある。

【感染状況(指標③)】

直近1週間の新規感染者数は291名であり、ステージ2の指標(107名)を大きく超えて、前の一週間の感染者と比べて増加傾向にある。リンクなしの感染者数割合の直近1週間平均は41.9%であり、「ステージ2」の指標(50%)を超えていないが増加傾向にある。

最近の感染状況について

2. その他の数値、データについて

【感染者の年代別割合】

30代以下が約7割を占め、若い世代を中心に感染が拡大するとともに、40代以上の実数も拡大していることから、世代を問わず、感染の広がりが見られる。

【療養者の状況（入院と宿泊療養）】

入院は151名、宿泊療養は180名で療養者総数は331名となっている。重症者は2名となっており、これを除く、無症状、軽症、中等症の患者は329名となっている。

【感染者の行動履歴】

感染者の主な行動履歴を見ると、旅行など道外との往来、会食や会合などへの参加、職場内や家庭内での接触といった幅広い事例が見られる。

【集団感染の発生事例】

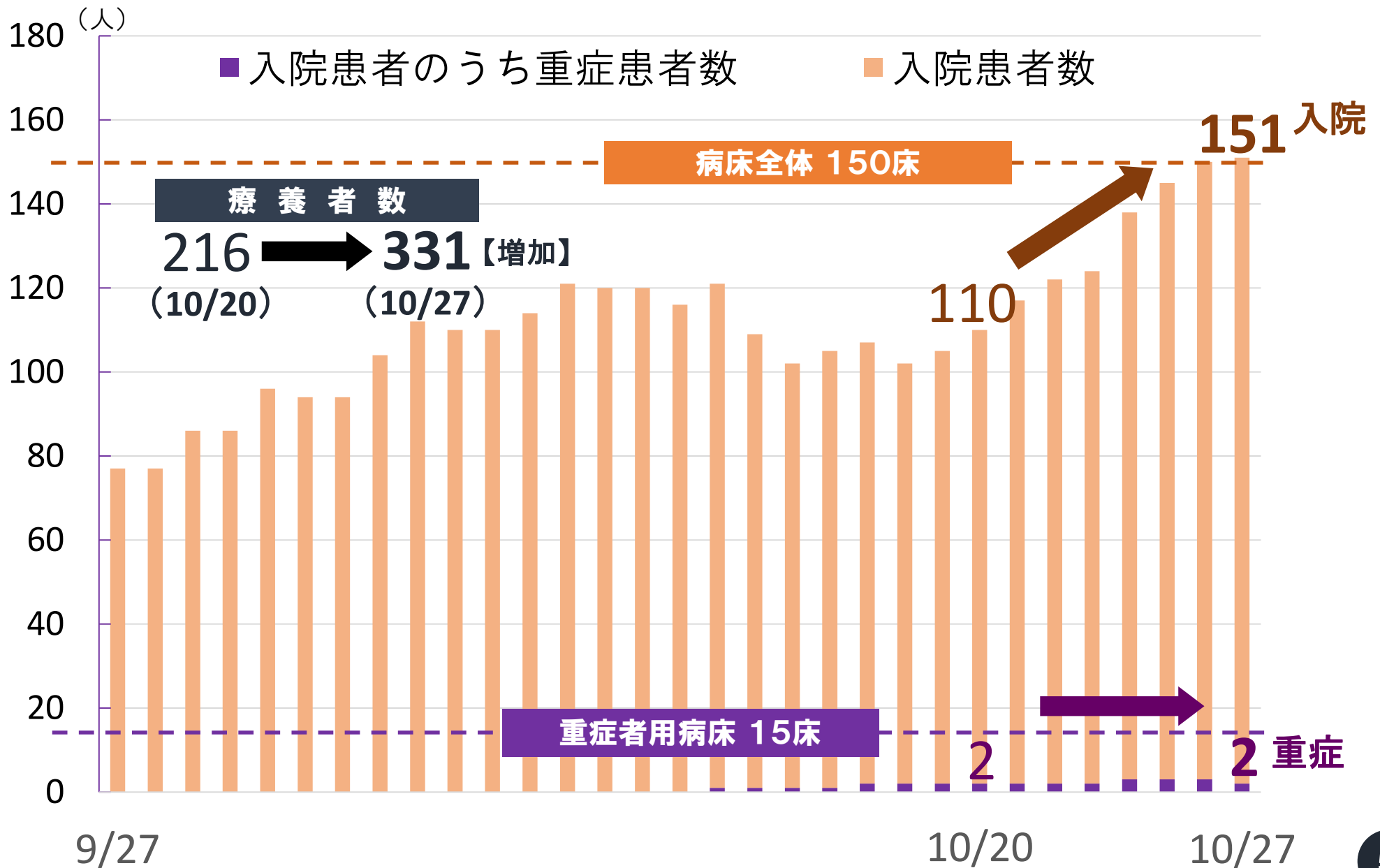
接待を伴う飲食店等、学校、職場、福祉施設において集団感染が確認されている。

【地域別の感染状況】

地域の感染状況は、都市部を含む石狩振興局管内の感染者数が6割以上と多数を占めているものの、一ヶ月前と比較して、札幌市保健所管内以外での感染者の割合が高くなっている。

最近では空知、胆振、日高、釧路振興局管内で集団感染が発生するとともに、全道各地でリンクなしの新規感染が確認されており、全道域での感染の広がりが見られる。

医療提供体制等の負荷(指標①)

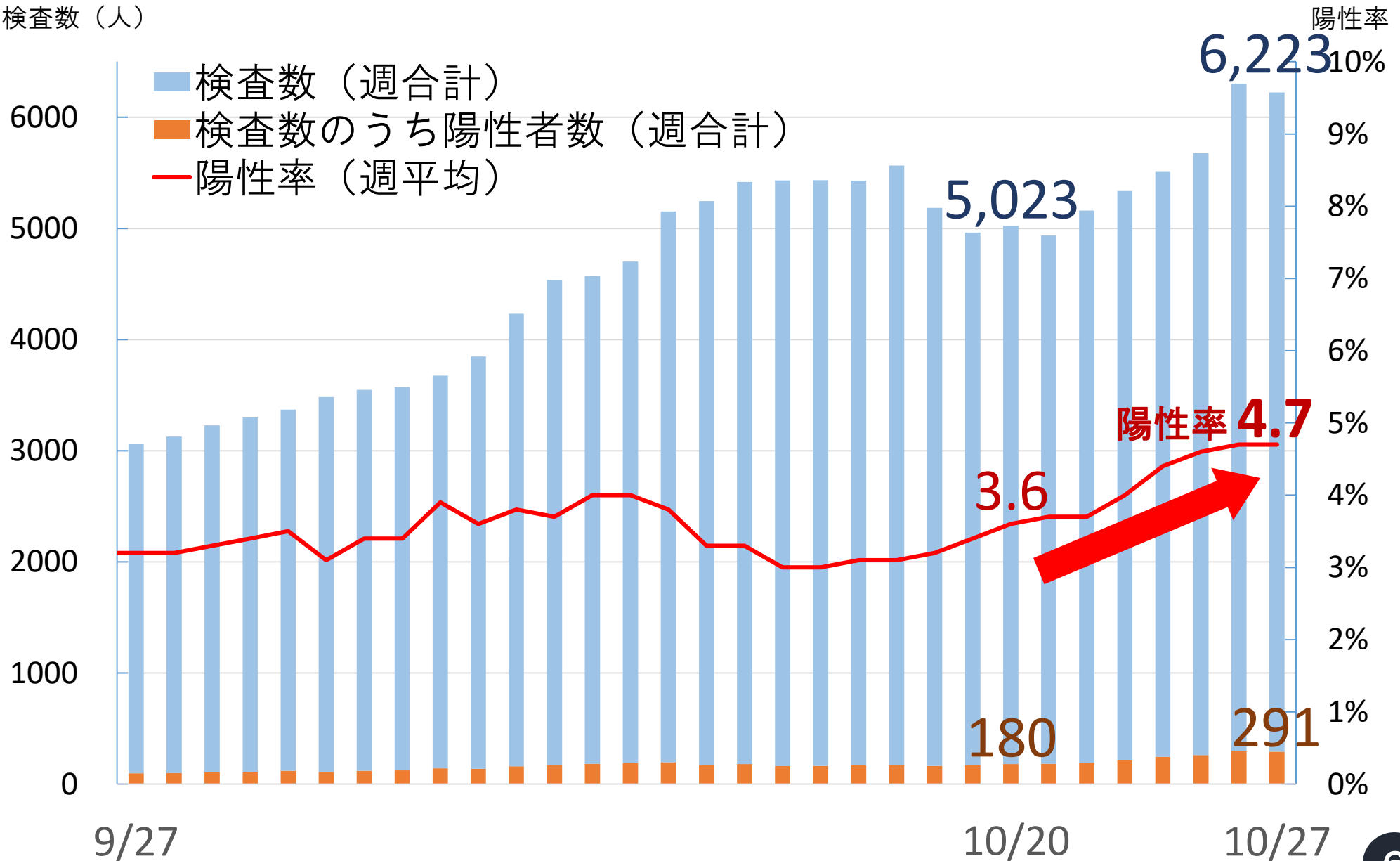


監視体制(指標②)

検査数 (人)

陽性率

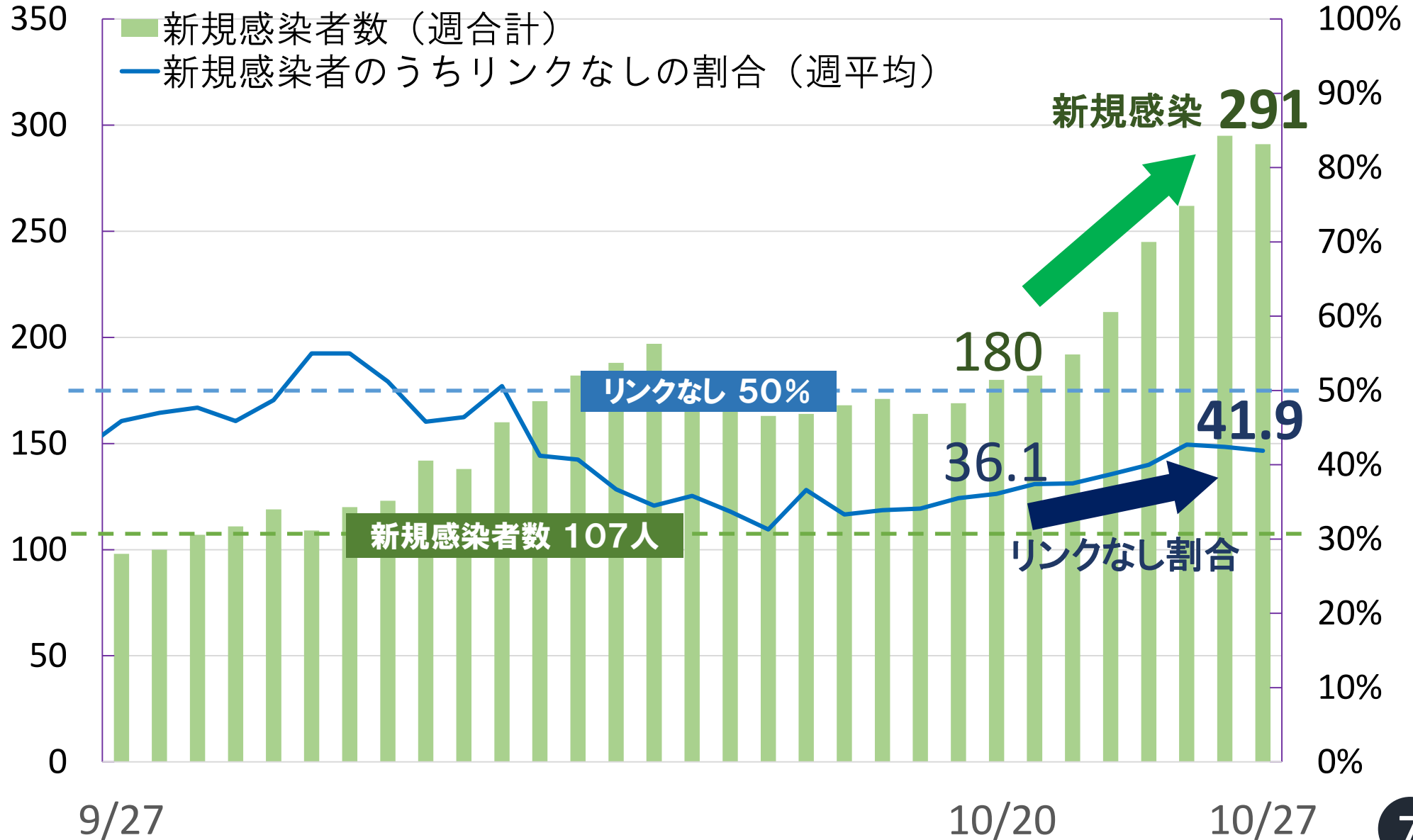
- 検査数 (週合計)
- 検査数のうち陽性者数 (週合計)
- 陽性率 (週平均)



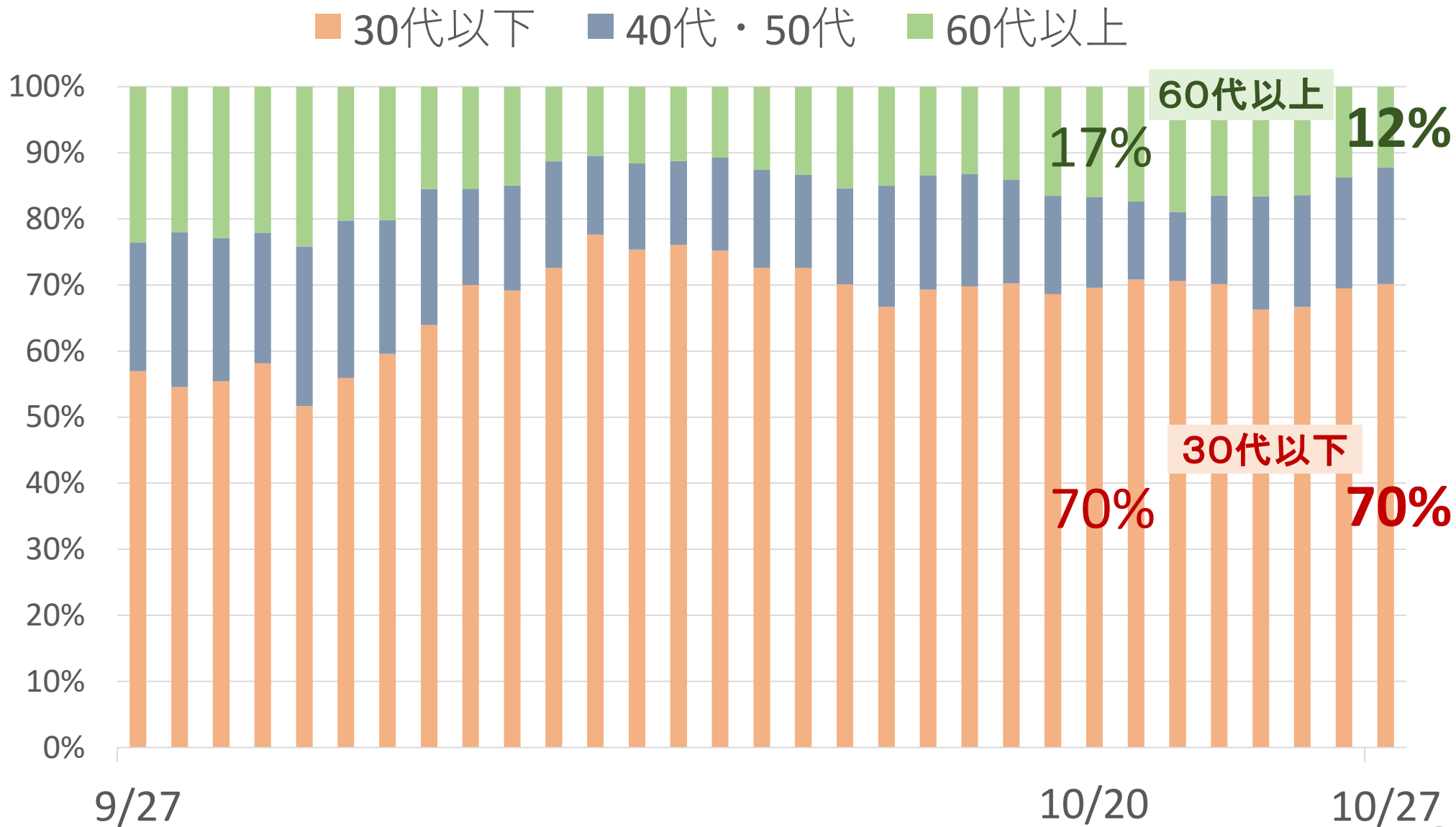
感染状況(指標③)

新規感染数(人)

リンクなしの割合

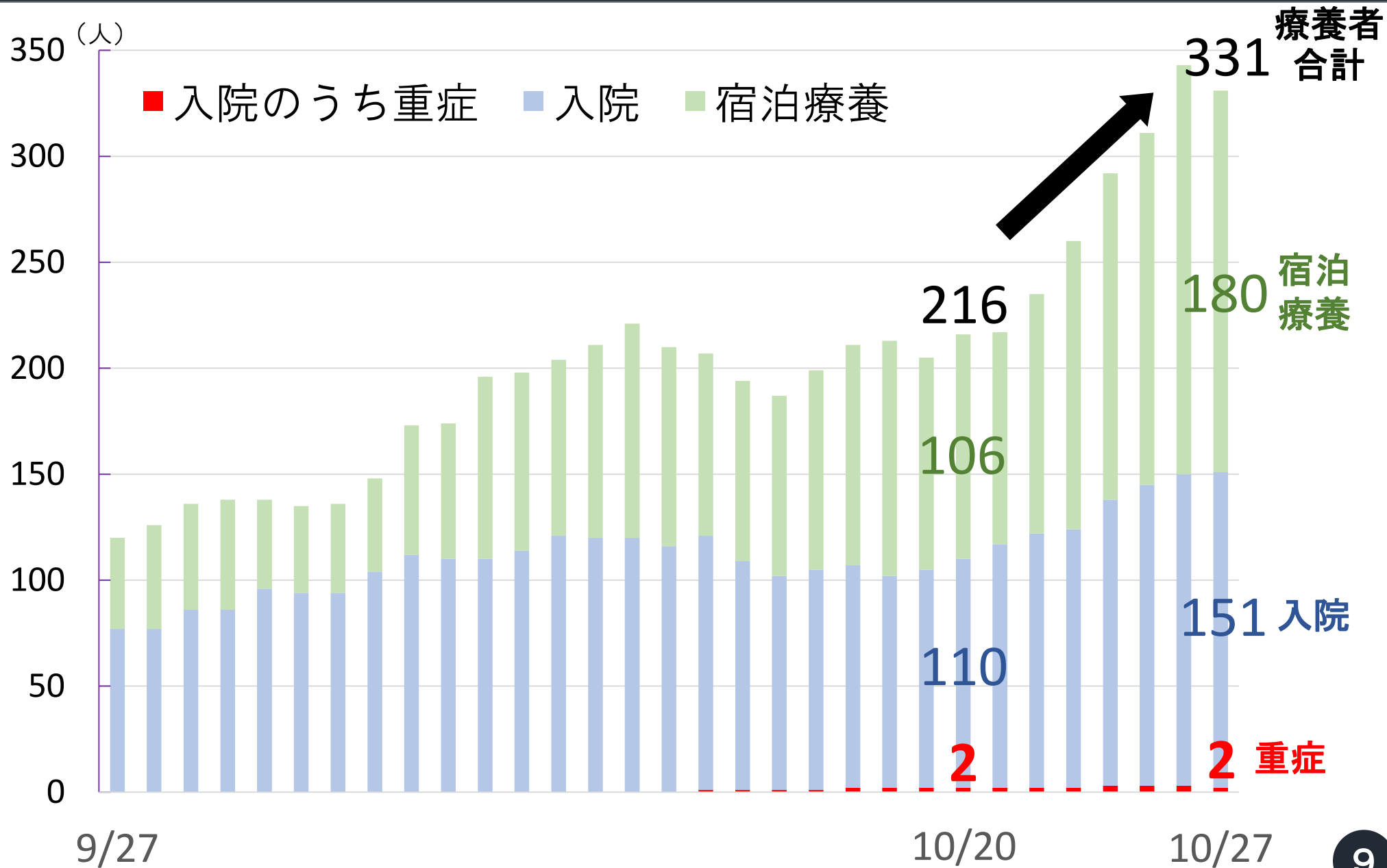


新規感染者の年代別割合



(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

療養者の状況(入院と宿泊療養)



地域別の新規感染者数(札幌市／札幌市以外)

1か月前

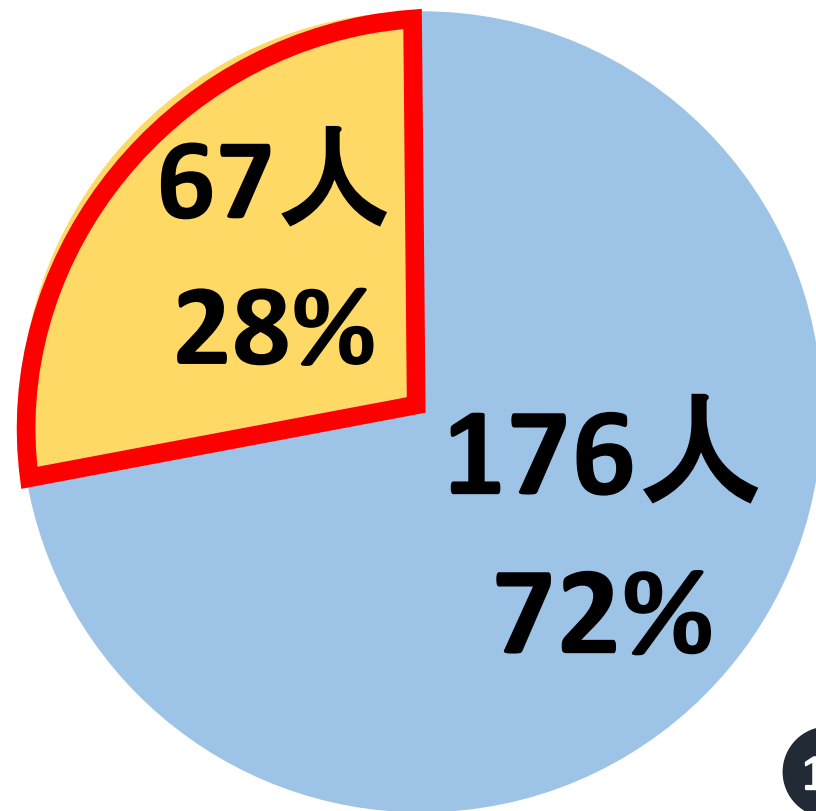
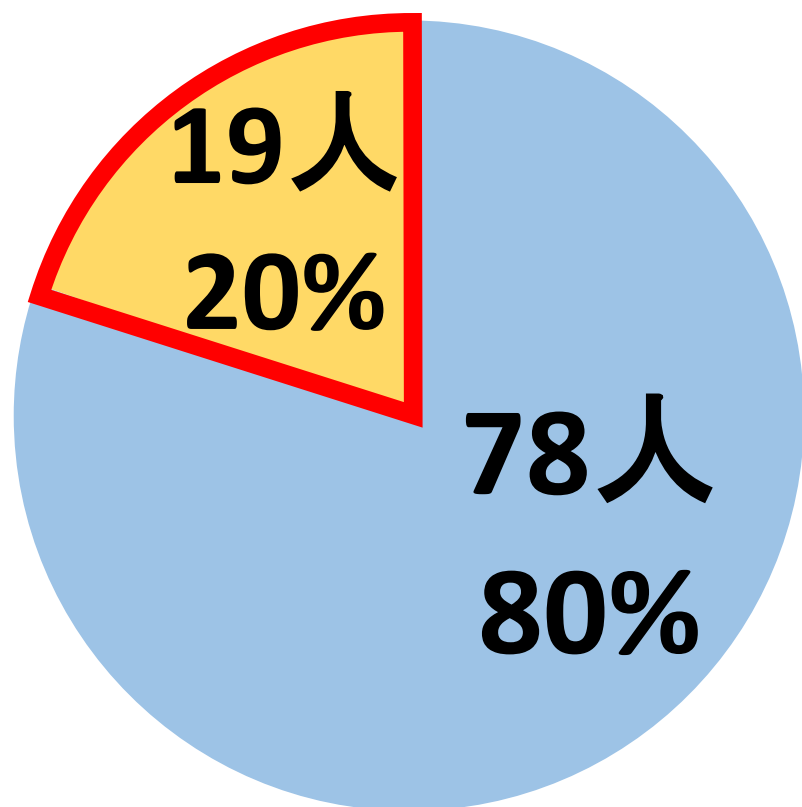
(9月23日～9月29日)

直近1週間

(10月21日～10月27日)

【感染者のうち居住地公表分(道外居住者を除く)】

■ 札幌市 ■ 札幌市以外



地域別の新規感染者数(振興局別)

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	ツク オホー	十勝	釧路	根室	その他	合計
9月23日 ～ 9月29日	1	86	2	5	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	10	107
9月30日 ～ 10月6日	1	106	6	5	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	14	138
10月7日 ～ 10月13日	7	123	16	11	4	1	0	9	0	0	0	0	1	0	9	181
10月14日 ～ 10月20日	13	90	10	3	23	0	0	1	0	0	0	0	20	1	19	180
10月21日 ～ 10月27日	1	194	8	4	2	2	0	4	0	1	2	4	21	0	48	291

感染者の主な行動履歴

- 道外との往来
- 飲酒を伴う会食・会合
- 職場内
- 家庭内

一か月間で見られた道内の集団感染事例

- 接待を伴う飲食店等 16件(162人)
- 学校 2件(35人)
- 事業所等 5件(32人)
- 福祉施設 5件(41人)